



オープン講座

芸術とまちと ～芸術文化は、まちや教育とどう関わっているのか～

講師：平田オリザ

教育や観光、まちづくりなど、実は私達の生活と身近なところで深く関わっている「芸術」。
劇作家で、芸術文化観光専門職大学学長の平田オリザ氏から、自身が移住した豊岡市や実際の教育現場
での事例、国の施策に至るまで、芸術を取り巻く環境、その変化と可能性についてお話いただきます。

日時

2022年 8月 9日（火） 19：00 開始（21：00 終了予定）

会場

希望ホール（酒田市民会館）大ホール

申込方法

WEBまたは希望ホール窓口（整理券配布）にて申し込み
（6月16日（木）9:00 から受付開始、整理券配布）
WEBからの申込は、こちらの二次元コードからできます。



料金

全席自由・無料

※入場時に、整理券またはWEB申込完了画面をご提示ください。

定員

500名（定員に達し次第締め切り）



平田オリザ Oriza Hirata

劇作家・演出家・青年団主宰。芸術文化観光専門職大学学長。
江原河畔劇場 芸術総監督。こまばアゴラ劇場芸術総監督。豊岡演劇祭フェスティバル・ディレクター。
1962年東京生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。1998
年『月の岬』で第5回読売演劇大賞優秀演出家賞、最優秀作品賞受賞。2002年『上野動物園再々襲撃』（脚本・
構成・演出）で第9回読売演劇大賞優秀作品賞受賞。2002年『芸術立国論』（集英社新書）で、AICT 評論家賞受賞。
2003年『その河をこえて、五月』（2002年日韓国民交流記念事業）で、第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。
2006年モンブラン国際文化賞受賞。2011年フランス文化通信省より芸術文化勲章シュヴァリエ受勲。
2019年『日本文学盛衰史』で第22回鶴屋南北戯曲賞受賞。
京都文教大学客員教授、（公財）舞台芸術財団演劇人会議理事、日本演劇学会理事、（一財）地域創造理事、豊岡
市文化政策担当参与、宝塚市政策アドバイザー、枚方市文化芸術アドバイザー。

新型コロナウイルス感染対策について

- 当日、37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛のある方はご参加いただけません。
- ワクチン接種がお済みの方も、当日のマスク着用をお願いします。着用がない場合はご参加をお断りする場合があります。
- 参加者の中から新型コロナウイルス感染が確認された場合、保健所の聞き取り調査にご協力いただく場合があります。

KIBOU HALL
SAKATA CIVIC HALL

希望ホール（酒田市民会館）

〒998-0043 酒田市本町二丁目2番10号
TEL 0234-26-5450
<https://kibou-hall.sakata.yamagata.jp>
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）

主催：酒田市 / 酒田市教育委員会 企画：希望ホール（酒田市民会館）

- 日本海東北自動車道
「酒田中央 I.C.」から車で約10分
- JR 酒田駅から
・庄内交通バス [中町] 下車徒歩約2分
・るるんバス（酒田市乗合バス） [中町西] 下車徒歩約2分
・タクシーで約5分
・徒歩約18分
- 羽田空港→庄内空港から
・庄内空港連絡バス [市役所前] 下車すぐ
・タクシーで約20分



連続講座「さかたアートアカデミー
～公共文化施設とわたし～」の詳細
は、希望ホールのホームページ、ま
たはこちらの二次元コードからア
クセスできます。